

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			定員10名に対し66㎡あり適切である。 子どもが大きくなるとやや狭い。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			児童2名に対し職員1名で配置している。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○	◎		エレベーター無しの2階。 室内は段差無しのバリアフリー。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日業務開始前にミーティング。 月1回職員ミーティング実施。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意向等、全職員が把握できるようミーティングで報告していく。
	6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開予定。 毎月配布のお便りでお知らせする。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行ってない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	◎	○		オンライン研修など活用していく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者へアンケート、面談にて要望を聞き作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			グループ独自の物を使用。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティング時に各職員の意見を聞き、行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			コロナ禍で活動が制限されるが、週ごとに内容を変えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			平日は運動、アナログゲーム、工作 休日や長期休暇は公園などの郊外活動も行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			ホワイトボードを使い、毎日支援前にミーティングを行い確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	○			毎日振り返りを行い、気づいた事を話し合い共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別記録に記入している。	
適切な 支援の 提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1度見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	◎	○		個別支援計画を作成し支援行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管が参加している。

関係機関 や保護者との 連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時に学校や保護者に確認している。学校から週間予定表をいただいております。送迎時、トラブル発生時の対応はマニュアルを作成している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			保護者から連絡体制の支持あり。全職員で確認し共有している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	◎	○		送迎時に情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今まで該当なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	◎	○		研修は受けていない。今後研修機会を増やしていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		◎	○	コロナ禍の為、機会なし。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	◎	○		月1回協議会が行われており、管理者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡ノートで伝えている。
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングの支援は行っていない。子どもの現状にあったアドバイス等はしている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に必ず説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談、送迎時、連絡ノートにて伝えている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍の為行えていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			管理者が中心となり迅速に対応し、全職員に周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月1回のお便り、ブログで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きのキャビネットで管理している。個人情報の漏洩には細心の注意を払っている。
非常時等の 対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎時や連絡ノートを使い行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	行っていない。今後検討していく。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			感染症のお手紙は配布している。その他のマニュアルも周知していく。マニュアルはファイルにまとめて目の届くところに置いている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年1回消火訓練、年2回避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に月1回のミーティング時に確認している。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得るうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	◎	○		身体拘束は行っていない。	

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に保護者に確認している。 医師の指示書がある子はいない。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			その日に職員で話し合い対応策を考えている。 月1回のミーティング時にサイド確認。